

★★★地域の情報について★★★★★★★★★★★★★★

大盛況！障害者週間記念イベント「hug はぐ hoick!」

昨年に引き続き今年も「hug はぐ hoick!」がヒロ口で開催されました。今回でなんとVOL.6。記念イベントとして地域の関係者からご支援を受け、作品展示、就労支援事業所の出店、ワークショップ、障害に関する啓発展示等、障害のある人もない人も一緒に参加し楽しめるイベントとなり、その他ひまわりの会ダンス、県産米を使ったおにぎり教室などたくさんの方にご来場ご参加いただきました。感謝申し上げます。今回は「あなたのところを打つアート展」を開催、12月10日より作品展示いたしました。スタンプラリー、大抽選会と大変盛り上がったイベントになりました。今後も地域の皆様と供に歩いていけますよう頑張っていきたいと思ひます。



令和6年度福祉の仕事“あれこれ”出前講座へ



令和6年12月3日に、平川市の松崎小学校の4年生を対象に聴覚障がい者の加藤氏と二人で障がいについてのお話をしました。4年生は福祉の学習があり、バリアフリーや多目的トイレや点字ブロックなど福祉についての学びがあり、パラリンピックを見た児童が障がいを持った方から直接お話を聞きたいと言うことで出前講座が実現しました。加藤氏は手話についてのお話をし、その中で「手話はどうやって覚えるの」とか自分の名前を手文字で教えてもらったりして手話に興味を持ってもらいました。私は街中で見るバリアフリーと、困っている人がいたら声掛けをしお手伝いをする「心のバリアフリー」について冊子を作りお話をしました。最後にみんなで車いすを自分で操作と、介助して乗せるのを体験してもらいました。(堀内一芳記)

児童発達支援センターはあとの皆さんが来所されました

令和7年1月9日 児童発達支援センターはあとの放課後等デイサービスを利用の皆さんが当センターに勤務感謝の意を込めて手作りの素敵なプレゼントを届けてくれました。礼儀正しく、きちんと挨拶ができとても立派でした。大変ありがとうございました。また来てね。



弘前市障害者生活支援センター情報誌

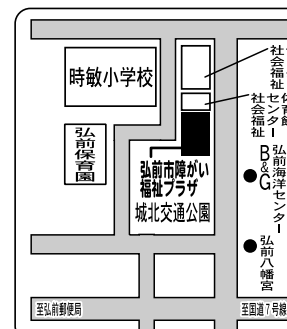
ぷらっと

第234号
2・3月号

発行日
令和7年2月1日

当センターは…診断や手帳の有無、障がい種別や年齢に関係なくご相談をお受けする総合相談窓口です。発達障がいのお子さんについてもご相談下さい。11・12月の相談件数は216件、相談実人員は36名でした。相談無料・秘密厳守ですので、お気軽にご相談下さい(匿名でもご相談いただけます)。

◆住所 弘前市大字八幡町1丁目9番地17(弘前市障がい福祉プラザ)(hirosaki-ssc@tenor.ocn.ne.jp)
◆電話 0172-31-2400 FAX 0172-31-2411
◆開館時間 9:00~17:00(開館時間以外は、バックアップ施設山郷館につながります)
◆休館日 毎週月曜日、年末年始 ※来所相談は予約をお願いします



ものづくり講座 「木の実のアレンジメント」(12月8日実施)

Rin~輪~二木郁美先生にご指導いただき、木の実のアレンジメントに挑戦しました。ブリキ缶に木の実やプリザーブドリーフを使って冬のイメージでアレンジします。可愛らしい子熊や小さなローズ、木の实、冬をイメージするプリザーブドリーフを添えてナチュラルに仕上げました。温かみや優しさを感じられるような素敵なそして可愛らしいアレンジメントが出来上がりました。



フラワー講座 「お正月の生け花教室」(12月27日実施)

小原流 中畑藤子先生による毎年恒例のお正月の生け花教室を開催しました。お正月の縁起物として使用するのは若松・百合(レッドダウン)・千両・スプレー菊・葉ボタンと家族の健康や繁栄を願う象徴とされる正月の伝統的な花材です。それぞれが願いを込めて生けた美しいお花でお正月を迎えます。完成した美しい生け花に、皆さん笑顔で令和6年最後のイベントを締めくくりました。



勉強会「大人の食育～バランスの良い食事から健康づくり～」(令和7年1月8日実施)

社会福祉法人 七峰会 障害者支援施設 山郷館弘前管理栄養士による栄養と健康について勉強会が開かれました。『あなたの食生活は大丈夫?』と問われ、生活習慣や食品中の栄養素の役割、バランスの良い食事を学びました。食育クイズや椅子を使ったエクササイズで参加者皆でハッスル!ハッスル!会場は大盛り上がり。学びのある楽しい時間となりました。

